

経済のサービス化とインターネットに代表される情報コミュニケーション技術（**ICT: Information Communication Technology**）の発達に伴う通信費用の急激な低下によって、情報通信ネットワークを介して行われる「サービス貿易」（モード 1）が活発化している。本報告では、こうしたサービス貿易の様相を説明する全く新しい観点からの試みである「タイムゾーン」を組み込んだ国際貿易の諸研究についてサーベイを行い、タイムゾーンがサービス貿易に果たす役割について、基本構造とメカニズムを明らかにする。